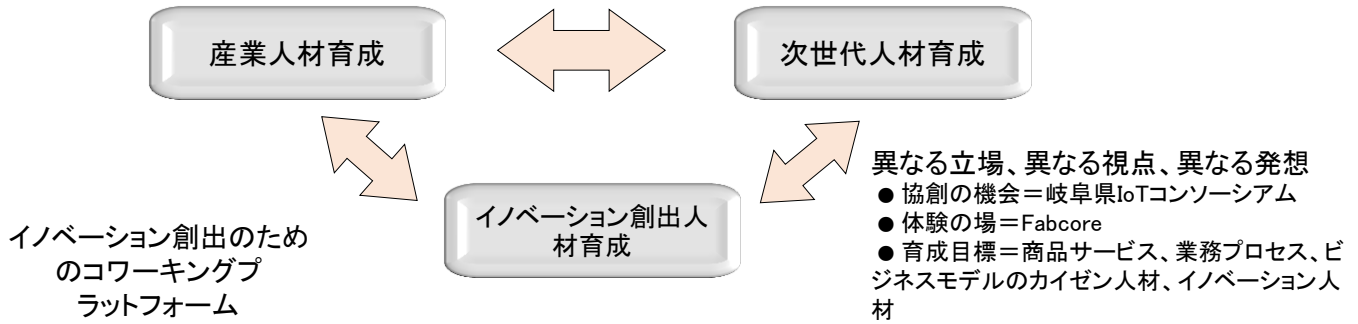


公益財団法人ソフトピアジャパンの人材育成についての取り組み



1. 産業人材育成

IoTの導入・活用に必要な知識・スキルを習得できるよう、IoT入門から、データの見える化・収集・分析、人工知能、セキュリティなどの研修を実施しています。

①IoT/IT研修

県内企業の競争力向上、業務の効率化を促進し生産性向上を図るため、IoTの導入・活用に必要な知識・スキルを習得できる研修の実施

▼ 研修例(2018年9月～12月)

研修名	
IoT	ソフトウェア技術者のためのIoT機器開発基礎
	生産計画システム研修
	AI/IoTの概要理解とビジネス創造
	Androidアプリケーション開発 Bluetooth・ADK編
	EXCEL活用による製造現場のコストダウン
	PLCプログラミング技術(ラダー編)
3D	Aouto CAD LT基礎
	SOLIDWORKS 基礎
	Python数値計算ライブラリ入門
	判別と異常検知のための機械学習手法
	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発
	機械学習 基礎理論編
	基礎から学ぶAndroidアプリケーション開発
	Androidアプリケーション開発
	視察研修等 経済産業省補助事業 ・岐阜県商業高等学校教頭会 ・スマートものづくり指導者育成

②新分野・新サービスの創出のための産業人材育成

新分野・新技術等の専門的なIT技術習得や技術者等の交流を促進し、新たなイノベーションの創出を図る。

- ・IoT、AI、スマートフォン、オープンデータ等の勉強会
- ・ITと他分野の連携やロボット、ウェアラブル機器、拡張現実(AR)等の新技術に関する勉強会等

昨年度の実績

参加者 県内外のIT技術者 開催数 13回 参加者数 延べ285名



▲昨年度の風景

③岐阜県IoTコンソーシアム

産学官連携のもと、県内企業が主体的にIoT、ビッグデータ、AI、ロボット等を導入・活用できるよう促進し、生産性の向上、新商品・新サービス創出を実現するため、岐阜県IoTコンソーシアムがH30.6月に設立。

会員企業数 228社(団体) H30.10.26現在

- ・先進企業見学会(事例調査)
見学先企業 3社(旭鉄工(株)、(株)イマオコーポレーション、(株)ダイフク) 見学回数 延べ5回 参加者数 延べ71名

- ・ワークショップ勉強会
1チーム2-3人のチームで、生産ラインのミニチュアモデルを使用したIoT導入&カイゼンを体験。参加者数 16名



▲見学会・ワークショップの風景

2. 次世代人材育成

県内の高校生等(高専を含む)を対象に、ITをテーマとした次世代のIT人材を育成するための人材育成研修を実施

①サマーキャンプ(H25～)

高校生がアイデア出し・企画からデザイン及び開発に至るまで、ソフトウェア開発におけるプロセスを体験することで、今後社会で活躍するために必要な「プログラミング」「プレゼンテーション」「チームビルディング」などのスキルを習得するとともに、県内企業との交流を図ります。本キャンプを通じ、将来の高度IT人材の育成を行っています。

今年度・昨年度の参加校

県立岐阜商業高校、県立岐阜各務野高校、県立大垣商業高校、県立海津明誠高校、
県立東濃実業高校、県立土岐商業高校、県立中津商業高校、岐阜市立岐阜商業高校
参加者 県内各地域の高校1年～2年生
参加人数 今年度 19名(7校) 昨年度 20名(7校)



▲今年度の風景

②クリエイティブキャンプ(H25～)

県内高校生を対象に最新技術(例:IoT、AIスピーカー)を使った作品の制作を行う課題解決型研修です。テーマに沿った作品をデザイン思考も取り入れアイデア出し・企画からデザイン・開発に至るまでのプロセスを講師のサポートを受けながら、高校生が自ら行うことにより、学校の授業では学ぶことが難しい新製品や新サービスの創出過程の学習を通じ、将来の高度IT人材の育成を行っています。

今年度・昨年度の参加校

県立岐阜工業高校、県立岐南工業高校、県立大垣工業高校、県立大垣工商業高校、
県立斐太高校、岐阜工業高等専門学校
参加者 県内の高校生
参加人数 今年度 25名(7校) 昨年度 24名(5校)



▲昨年度の風景

③岐阜サマーサイエンススクールinなかつがわ(H6～)

共催

全国の中学生を対象に、これからの社会を担う青少年が、科学のおもしろさ、不思議さ、楽しさを実感し、科学への興味関心を高めることをめざします。進んで規律を守り、仲間とともによりよいスクール生活を創り出すことを通して、力を合わせて生活することの大切さを学ぶことを目的としています。

参加者 全国の中学生(1,2年生が中心)
参加人数 今年度 58名(県内46名、県外12名) 昨年度 70名(県内58名、県外12名)



▲今年度の風景(<http://gsss.jp>より)

3. イノベーション創出人材育成

ものづくり空間「ファブコア」(H23～)

ものづくり空間”Fab-core”(ファブコア)は、ソフトピアジャパンエリアのドリーム・コアにあるものづくりとITを融合し、デザイン思考も取り入れた新商品、新サービスの開発を支援する工房です。高精細3Dプリンタや高精細3Dスキャナ、レーザー加工機などのデジタル工作機器を配備しており、どなたでもご利用いただけます。

・小中学生向けにIoT技術と簡単なプログラミングも学びながら、IoTを身近な技術にする「夏休みIoT講座」も開催 参加人数 7名(H30.8開催)

● 3Dプリンタ、スキャナー、レーザー加工機、切削加工機を配備

高精細3Dプリンタ



3D Systems Project MJP5500X
(紫外線硬化樹脂をインジェット方式で一層ずつ積層させる3Dプリンター。2種類のマテリアルを同時に出力できます。)

高精細3Dスキャナ



Artec EVA
(ハンディ型フルカラー3Dスキャナ)

レーザー加工機



trotec Speedy100
(カットや彫刻ができます)

